

# 国際規格対応 マルチトランスデューサ



## マルチトランスデューサ MULTI-TRANSDUCER

### 特長

- 国際規格対応  
IEC 60688:2012 (トランスデューサ)、IEC 62053:2003 (電力量計) に対応。
- 幅広い入力回路に対応  
相線方式、定格電圧、定格電流を設定で切り替え可能。440V ダイレクト接続対応。
- 多様な出力形式  
アナログ×10点、パルス×2点、RS-485通信を、1台に標準装備。
- PCソフトウェアによる設定に対応  
前面のMicro-USB端子とパソコンを接続する事で、専用ソフトウェアにより設定値の書き込みと読み出しが可能。  
\* ソフトウェアは当社ホームページより無料でダウンロードできます。(要ユーザー登録)
- 表示機能搭載  
高コントラストの有機ELパネルで、設定変更と計測項目の表示が可能。
- ループテスト/誤配線判別サポート機能付き  
前面操作によるテスト出力で、設置後の配線確認が可能。前面パネルに電圧と電流の位相角を表示し、誤配線箇所の判別をサポート。

QT2-500



### 仕様

項目	仕様	備考	
入力回路	三相4線(2VT3CT, 3VT3CT), 三相3線(2VT2CT, 2VT3CT), 単相3線, 単相2線	設定で切り替え	
入力	定格電圧	設定で切り替え	
	三相3線, 単相2線: AC110V, 220V, 440V 共用 50/60Hz	設定で切り替え	
	単相3線: AC100-200V 50/60Hz	-	
	三相4線: AC110/√3V, AC220/√3V, AC440/√3V 共用 50/60Hz	設定で切り替え	
定格電流	AC 5A, 1A 共用 50/60Hz	設定で切り替え	
外部リセット	最大需要値のリセット	入力定格は補助電源と同一	
出力	アナログ出力	10点	-
	パルス出力	2点 光MOS-FETリレー 1a接点 AC, DC125V, 70mA (抵抗負荷、誘導負荷)	-
	通信出力	MODBUS RTU, プロトコルA (RS-485)	設定で切り替え
補助電源	電源範囲および消費電力	AC80...264V (定格電圧: AC100/110V 15VA, AC200/220V 18VA) DC80...264V (定格電圧: DC100/110V 9W, DC200/220V 10W) 交流直流両用	いずれかを指定
	突入電流(時定数)	DC20...57V (定格電圧: DC24V 11W, DC48V 12W)	いずれかを指定
	AC110V: 5.5A以下, AC220V: 10.9A以下, DC110V: 3.9A以下, DC220V: 7.7A以下 (約5ms)		
	DC24V: 6.3A以下, DC48V: 12.6A以下 (約8ms)		

計測項目	階級指数		計測可能項目 (1, 2, 3, Nは相、Σはトータル)				備考
	5A 定格	1A 定格	三相4線	三相3線	単相3線	単相2線	
電流	0.2	0.5	I1, I2, I3, IN, Iavg	I1, I2, I3, Iavg	I1, I3, IN	I	-
潮流電流	0.2	0.5	Ipf1, Ipf2, Ipf3	Ipf1, Ipf2, Ipf3	Ipf1, Ipf3	Ipf	極性は電力ΣPによる
需要電流	0.2	0.5	Id1, Id2, Id3, IdN, Idavg	Id1, Id2, Id3, Idavg	Id1, Id3, IdN	Id	-
最大需要電流	0.2	0.5	Idmax1, Idmax2, Idmax3, IdmaxN, Idmaxavg	Idmax1, Idmax2, Idmax3, Idmaxavg	Idmax1, Idmax3, IdmaxN	Idmax	-
電圧	0.2	0.2	U12, U23, U31, ULLavg, U1N, U2N, U3N, ULNavg	U12, U23, U31, ULLavg	U1N, U3N, U13	U	-
電力	0.3	0.5	ΣP, P1, P2, P3	ΣP	ΣP	P	-
需要電力	0.3	0.5	ΣPd, Pd1, Pd2, Pd3	ΣPd	ΣPd	Pd	-
最大需要電力	0.3	0.5	ΣPdmax, Pdmax1, Pdmax2, Pdmax3	ΣPdmax	ΣPdmax	Pdmax	-
無効電力, 潮流無効電力 (2象限, 4象限)	0.3	0.5	ΣQ, Q1, Q2, Q3	ΣQ	ΣQ	Q	演算方法を Q=Ulsinφ, Q=√(S²-P²) より選択
皮相電力	0.3	0.5	ΣS, S1, S2, S3	ΣS	ΣS	S	三相3線は電圧平衡条件
力率, 潮流力率 (2象限, 4象限)	1	1.5	ΣPF, PF1, PF2, PF3	ΣPF	ΣPF	PF	-
周波数	0.2	0.2	f	f	f	f	-
基本波実効値	電圧:1 電流:1	電圧:1 電流:2	HU1N, HU2N, HU3N, HI1, HI2, HI3 (HU2Nは3VT3CT時)	HU12, HU23, HI1, HI2, HI3 (HI2は2VT3CT時)	HU1N, HU3N, HI1, HI3	HU, HI	-
高調波n次実効値							n=3...15次 (奇数次のみ)
高調波5次換算実効値	2...15次を計測						
歪率	2...15次を計測						
高調波n次含有率	n=3...15次 (奇数次のみ)						
高調波5次換算含有率	2...15次を計測						
電力量	1	2	受電 / 送電				-
無効電力量	2	2	受電 (LAG, LEAD) / 送電 (LAG, LEAD)				-

# ご注文時の指定事項 (形名仕様コード) ※ 形名、仕様コード、台数をご指定ください。

形名

仕様コード

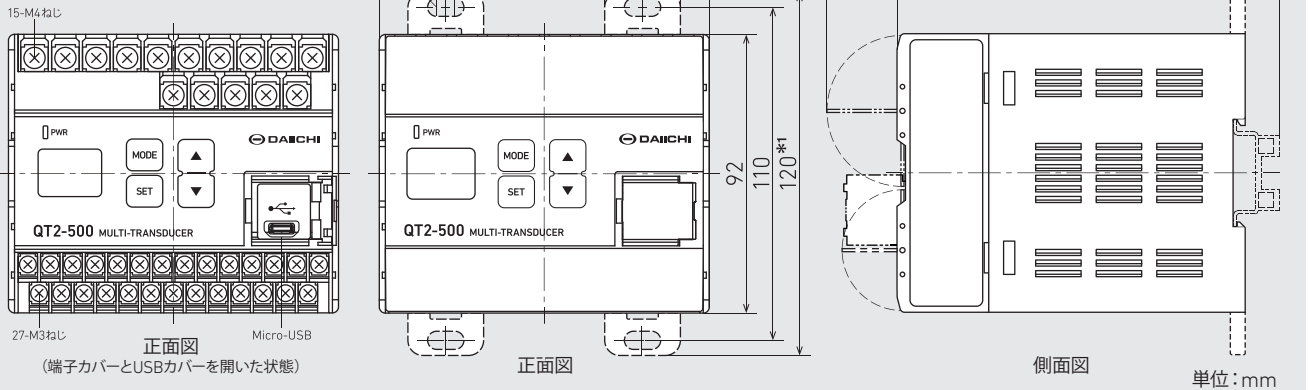
**QT2-500 -**

① 補助電源		② アナログ出力			
1	AC 80...264V DC 80...264V 交流直流両用	1	DC 0...5V (600Ω以上)	A	DC 0...1mA (10kΩ以下)
		2	DC 0...10V (2kΩ以上)	B	DC 4...20mA (550Ω以下)
2	DC 20...57V	3	DC 1...5V (600Ω以上)	C	DC -1...1mA (10kΩ以下)
		4	DC -5...5V (600Ω以上)	Z	上記以外(特殊仕様)

## 外形寸法図

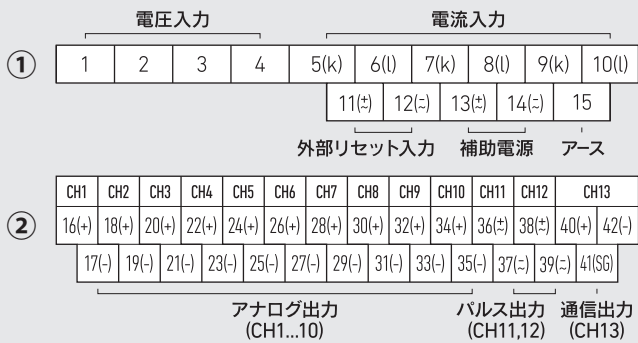
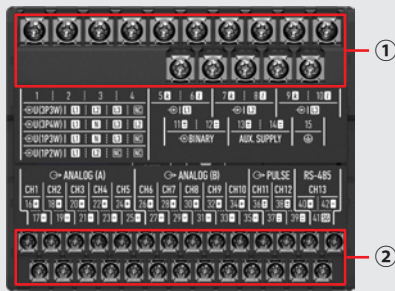
質量: 700g

- \*1 取り付け足を付けた状態の寸法です。
- \*2 端子カバーを開けた状態の寸法です。
- \*3 DINレール (高さ15mm) に取り付けけた状態の寸法です。

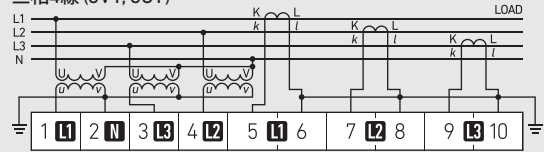


## 結線図

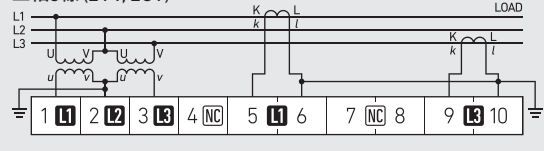
写真は端子カバーを完全に開いた状態です。



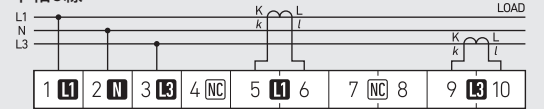
### 三相4線 (3VT, 3CT)



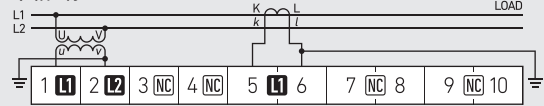
### 三相3線 (2VT, 2CT)



### 単相3線



### 単相2線



安全に関するご注意

- 本製品を使用するには専門知識が必要です。取扱説明書を参照のうえ、正しい取り扱いをしてください。
- 結線は結線図を十分に確認のうえ、行ってください。
- 活線作業は行わないでください。感電、機械の故障、焼損、火災の原因となります。



本社 住所: 〒121-8639 東京都足立区一ツ家一丁目11番13号  
 電話: 03 (3885) 2411 (代表)  
 FAX: 03 (3858) 3966  
 京都営業所 住所: 〒610-0114 京都府城陽市市辺西川原1番19  
 電話: 0774 (55) 1391 (代表)  
 FAX: 0774 (54) 1353

<https://www.daiichi-ele.co.jp/>

※記載内容は性能改良等により予告なく変更することがあります。



70fd34d  
98-134g